

しょうらいのゆめ

将来の夢

future dream



中川小学校 4年
野口 紗也夏さん

私の将来の夢はケーキ屋さんです。ショートケーキやモンブランなど、ケーキを食べるととても幸せな気持ちになります。私が作ったケーキを食べ、子ども達がよるこんでほしいです。

ケーキ屋さんになったら、たん生
日ケーキに力を入れます。フルー
ツをたくさん使った色あざやかなお
いしいケーキを心をこめて作りたい
と思います。



私の夢がかなうよう、今はお母さ
んから料理を教わって上手になりた
いです。

ばいぶと入サマ

短歌

戸を繰れば青葉の匂い陽の匂い地核を揺する青嵐吹く
【評】「地核」は物の中心。自宅ばかりでなく、心の中や大地の内部まで揺るがすような
青嵐である。「戸を繰れば」が作者の位置や時間を明確にしている。

馬立 今井清選
古矢 美世

麦秋の真ん中急ぐエスエルを追い越しかける小さな燕
物干しに銀の雫をとめおきてそぼ降る雨の暫し止みたる
ダンゴ虫蟻の行列横切れず背を押しやれば丸くころがる
トラクター運転できず鎌、鍬で自ら耕やす夫亡き後
丹精に友の育てしみずらの苗今年も届き大切に植う
薫風に赤子やすやすや眠りおり新米ママに優しく抱かれ
家事の手を止めて聞き入る鶯の声にしばしの安らぎ覚ゆ
庭先に咲き誇りたるルピナスを昇り藤とも人々は云う
赤い実のビックリグミを孫にやり口に含んで食べ方教え

山掛 飯村卓也
法師戸 木村愛子
長須 大関笑子
長掛 野口芳子
香掛 倉持かよ子
長谷 滝本和子
辺田 風見浩美
長須 藤井ヤス
逆井 後藤英雄

俳句

二十年の舞を復習し夏夕べ
【評】 人生の長い歩みがいま一つ一つ甦る夏の夕べ。無条件の悦びがあったのも
遠い昔となつた。季語の「夏夕べ」が余韻を含み抒情を出している。

林 秀峰選
吉沢とみ江

牡丹の白かがやきて紅ほのか
一望の植田あかりとなりけり
たまむしのやうな夕焼那覇の空
ばら園の薔薇に酔しれ佇めり
山鳩の夜明けのこゑや梅雨の家
どの百合の香りか朝の風はこぶ
庭石の色深めけり梅雨に入る
枇杷熟れて野鳥の声の頻なる
忙しげに菓を掠めてはつばくらめ
目高にはめだかの世界群とかづ
血圧の薬のふえし菜種梅雨

借宿 木村歌子
生子 鹿野谷環
岩井 中川達男
上出島 海老原琴
岩井 林きよ子
矢作 茂呂忠男
長谷 中山みね
沓掛 滝本和子
矢作 米島民子
管谷 島田欣司

短歌・俳句の作品を募集します！
皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。
選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩 井4633-1 ☎0297(35)1230